



浜宮だより

平成24年4月号
(2012年)
NO. 330号

和歌山市立浜宮小学校

入学・進学を機に教育を見直しませんか

—先人の教えに学ぶ—

新入生、そして2年生以上の保護者の皆さん、お子さんのご入学・ご進級おめでとうございます。

新年度スタートの機会に、『教育』のあるべき姿について少し考えてみたいと思います。実は、今から40年以上前、ソニーの創業者井深大氏が、次のような指摘をしています。「日本は工業国家として栄えてきたが、その方向性は間違いではなかった。しかし、心の教育を提案しなかったのはいけなかった。技術だけでは日本は大変なことになる。」

こんな指摘は当たってほしくなかったのですが、残念ながら今の日本はまさに大変なことになっています。社会の道義の退廃、家庭崩壊、学級崩壊、子どもの暴力やいじめ・非行等、目を覆うばかりの凶悪犯罪の蔓延といった現象は、家庭や学校の苦悩を越えて、国の将来を揺るがしかねない事態になっています。

戦後日本の教育は、アメリカの教育学者デューイが主張した、子どもは生まれつき大変よい本性を持っている。だから教師や親はそれを伸び伸び育てるのがよいとする「自由教育」という教育論でした。

しかし、私はこの考え方には2つの落とし穴があったと考えています。1つは、子どもを伸び伸び育てることが重視されたあまり、一方で必要な我慢させる、鍛錬することを怠った点があると思います。

もう1つは、子どもの本性にはよい点もあれば悪い点もあることを見落としたことだと思います。

子どもを導くには、やはりよい点はどんどん誉めて伸ばし、悪いところは厳しく指導して直すというバランス感覚が必要です。

教育には優しさと厳しさの両面が必要ですが、長い間学校にも家庭にも「自由教育」が浸透したため、我慢させる、鍛錬する、厳しくすることは、子どもの主体性を無視した教育であると考える誤解があります。

大切なことは、そうした考え方が誤解であることに気付き、これを解消することです。その手がかりとして、私は、先人の教えに着目したいと思います。

吉田松陰は次のように言っています。「志を立てて、もって万事の源となす。書を読み、もって聖賢の訓(おしえ)をかんがう。」

志をもつことの大切さ、先人のなしたことを考えたことに書物を通じて謙虚に学ぶことの大切さを教えてくれています。

千利休は次のことばを残しています。「規矩(きく)作法守りつくして破るとも離るとても本(もと)を忘るな」

お茶の規則や作法はよく守ること。そして、臨機応変にこれを破り、離れることだ。そのためには元である規則や作法を忘れてはならない。つまり、どんなに上達してもどんなに有名になっても、基本を忘れてはならないという意味です。松陰は幕末、利休は桃山時代の人です。時代を問わず、大切なことの価値は変わるものではありません。

小学校の時代は礼儀や作法、読み書き計算の基礎的な学力など人間としての土台を身につけさせる時です。厳しい鍛錬、我慢することの大切さを教えていくのが私たち大人の大切な責任であると考えています。

【校長 西端 幸信】



【浜宮小学校教育研究発表会のお知らせ】

本校は、平成24年度も和歌山市教育委員会の研究指定を受け、国語科の研究を進めて参ります。また、下記の日時・内容で、和歌山市教科等別研修会に於いて、研究の成果を発表させていただきます。詳しいご案内は、後日、各校国語科主任様宛に送付させていただきます。

- 日時：平成24年11月14日(水) 13時35分～16時30分
- 内容：2年・4年・6年の研究授業ならびに、研究協議会

平成24年度 学校運営組織

校長 西端幸信 教頭 梅本優子 教務 風神 晃

| | | | | | |
|-------|-------|--------|-------|---------|-------|
| 1の1 | 稲田恵以子 | 2の1 | 山下 真二 | 3の1 | 落合 久世 |
| 1の2 | 平川なつき | 2の2 | 岩谷有美子 | 3の2 | 田端 慶三 |
| 1の3 | 花光真由美 | 2の3 | 竹内有佳子 | 3の3 | 武田亜由子 |
| 4の1 | 藤本 祐樹 | 5の1 | 寅井 郁代 | 6の1 | 木村 安男 |
| 4の2 | 東端 亜希 | 5の2 | 中野 泰晴 | 6の2 | 塩谷 裕子 |
| 4の3 | 中尾 圭吾 | 5の3 | 岸本 将宏 | 6の3 | 田中 寛人 |
| なかよし1 | 森田 洋美 | なかよし2 | 西端 千景 | 理科専科 | 風神 晃 |
| 音楽専科 | 内垣 美佳 | 拠点校指導員 | 辰見 隆司 | 学びの丘研修員 | 畑村 清美 |
| 栄養教諭 | 湯川 真里 | 養護教諭 | 亀井 恵美 | 事務 | 南方三恵子 |
| 校務 | 西 洋城 | 調理 | 鈴木 治美 | 調理 | 沖 恵子 |
| 調理 | 山崎 明美 | 調理 | 原 東輝子 | 育児休暇中 | 成戸紗也佳 |
| 介助員 | 別院俊一郎 | | | 育児休暇中 | 曾和 晶子 |

4月の行事

| | | | | | |
|----|---|------------------|-----|---|-------------------|
| 9 | 月 | 新任式・始業式 入学式準備 | 19 | 木 | 6年風土記の丘校外学習 |
| 10 | 火 | 入学式 一斉下校>11:30 | | | 聴力検査(3年) |
| 11 | 水 | 登校指導 学校安全の日 | 20 | 金 | 1年生を迎える集会 |
| | | 給食開始(2~6年) | | | 聴力検査(2年) |
| | | いじめなくそうデー | 23 | 月 | 聴力検査(1年) |
| | | 一斉下校>13:30 | 24 | 火 | 授業参観・懇談・総会 尿検査1次 |
| 12 | 木 | 体測(4・5・6年) | 25 | 水 | 家庭訪問(団地) |
| 13 | 金 | 体測(1・2・3年) | | | 歯科健診(1・3・5年) |
| | | 育友会新役員会・新旧専門部会 | 26 | 木 | 歯科健診(2・4・6年) |
| 16 | 月 | 聴力検査(6年) なかよし開級式 | 27 | 金 | 家庭訪問(団地・内原) |
| 17 | 火 | 聴力検査(5年) | 29 | 日 | 昭和の日 |
| | | 全国学力学習状況調査(6年) | 30 | 月 | 昭和の日振替休業日 |
| 18 | 水 | 1年給食開始 聴力検査(4年) | 5/1 | 火 | 学校安全の日 |
| | | 委員会活動(5・6年) | 5/2 | 水 | 家庭訪問(内原) 視力検査(6年) |
| | | | | | 家庭訪問(毛見) 視力検査(5年) |
| | | | | | いじめなくそうデー |



着任者「よろしくお願ひします」



塩谷 東端 稲田 西谷 岩谷 別院 梅本 中山 田崎 鈴木



南平 山本 東谷 中井 南井 栗本 田中 宮本 坂本

転任者「ありがとうございました」